2001年度　産業社会学会（教員・院生）共同研究会一覧

回　日　時	テーマおよび報告者
第１回（５月5/6日）	**フィールド調査“職人芸”の伝承** 「日産調査」　報告：嵯峨　一郎氏（熊本学園大学） 「職業・生活研究会のトヨタ調査における『共同研究』」 報告：木田　融男教授 「トヨタ調査」　報告：野原　光氏（広島大学） 「解放社会学関係調査」　報告：八木　正氏（広島国際大学）
第２回（７月７日）	「現代に甦るシェリング―人間・自然・歴史と悲劇的なもの」 報告：渡邊　二郎氏（日本放送大学教授，東京大学名誉教授）
第３回（９月28日）	「イギリスの日本企業が労使関係に与えた影響」 報告：Kevin McCormick氏（英国・サセックス大学）
第４回（11月９日）	**産社教員の新刊を読む** 小澤　亘編著『ボランティアの文化社会学』（世界思想社，2001.9） 評者：山下　高行教授 辻　勝次著『災害過程と再生過程』（晃洋書房，2001.1） 評者：乾　亨教授
第５回（11月28日）	「デンマーク風力発電技術の開発過程」 報告：山口　歩助教授 「ドイツの新温暖化防止計画と再生可能エネルギー普及」 報告：和田　武教授
第６回（３月７日）	**定年退職記念** 「社会変動論の試み―新しい社会学理論の構築のために―」 報告：飯田哲也教授

2001年度　産業社会学会　研究プロジェクト

No	研　究　テ　ー　マ	代表者	研究種別
1	郊外地域における生活の変容　―川西市調査研究―	飯田　哲也	調査
2	女性のライフスタイルと子育てに関する調査研究	中川　順子	調査
3	再生可能エネルギー利用の地域的展開における問題点	山口　　歩	調査，文献
4	広告をテクストにメディア・リテラシーを学ぶための教材開発に向けた基礎的研究	鈴木みどり	資料分析，調査
5	ヴェーバーと現代	佐藤　春吉	文献・理論
6	美術館展示と作品受容	仲間　裕子	文献・理論
7	サバルタン研究とポストコロニアル問題	松田　　博	文献・調査
8	2002Ｗ杯開催地においてボランティア団体が地域スポーツに与える	山下　高行	意味 調査
9	本学社会福祉実習の課題と展望	小川　栄二	調査，カリキュラム
10	「介護保険と登録ヘルパー問題に関する調査研究」	加藤　薗子	調査，事例
11	転換期の社会福祉実践	加藤　直樹	調査，事例
12	児童養護における対人援助のあり方に関する調査研究 ―被虐待児の心理的ニーズに基くケアプログラムの検討を中心に―	櫻谷眞理子	調査，事例
13	高齢期の“companionship”と“generativity”に関する研究	髙橋　正人	調査
14	臨床社会学の可能性	中村　　正	調査，文献
15	教育臨床における多様なサポートにつての研究	野田　正人	文献，事例
16	知的障害者入所更生施設改革の政策研究	峰島　　厚	調査
17	パフォーマンス／テクスト／身体に関する共同研究	池内　靖子	文献，調査